

まいばら協働事業提案制度 平成25年度提案事業 審査結果

整理 番号	事業名	事業内容	審査結果	講 評	特記意見
	団体名				
	担当課				
1	柏原地区古民家活用サポート事業	空き家、古民家を、地域の賑わいや活性化の拠点として活用するためのモデル事業を柏原区で実施する。古民家の改修や修理をワークショップ形式で行い、住居ではなくコミュニティスペースとしての活用を地元参加型で一緒に行う。併せて地域の空家状況の調査も行う。	採択	空き家問題は他の地域でも課題であると考えられるため、地域の実情に合わせた空き家活用のモデル事業とすることが期待できます。まずは地域活動拠点としての活用に実績をあげてください。なお、宿泊施設としての活用については、関係者協議など十分な検討を行ってください。	—
	未来へつなぐ古民家活用サポーターズ				
	山東自治振興課				
2	東西東西プロジェクト	県境である柏原地域と関ヶ原町の今須地域を舞台に、東西文化の歴史的、文化的資源を再認識、再評価することで地域交流と活性化を推進する。東西交流文化講座、東西交流ガイドブックの制作、東西文化交流イベントの開催など。これらの活動を通じて、地域の子もたちの郷土愛、生きる力を育み地域の教育力の再構築も目指す。	採択	地域の閉塞感を「県境」という視点で活性化しようとする取組に期待します。しかし、行政との協働だけでなく、地元や関係機関との協力体制無しには成功の難しい事業です。計画されている事業も多いことから、地元や関係機関との調整を円滑に進めてください。	団体が実現に向けて主体的に行動し、実施事業のテーマやスケジュールを見直し、特に「協働」部分の整理を行い、担当課および地元区など地域の方々と密に連携し、より具体的な計画づくりを行ってください。また、その成果をガイドブックにも反映してください。
	はびろネット				
	山東自治振興課				
3	楽しく育メン、育ジイジ	男女共同参画の推進を、男性の育児への参画という視点で進める。「イクメン」や「ソフリエ」のための研修や講座を開催し、女性の子育て負担の軽減や、団塊の世代の社会参画の推進を図る。	不採択	団体がこの事業を進めていくためには、まだ熟度が低いと判断します。男女共同参画の推進は、市の課題としてよく理解できますので、担当課や関係機関、この事業に関っていただけの組織などを巻き込みながら、団体として主体的に取り組めるような計画の見直しが必要です。	—
	米原市女性の会				
	人権政策課				

整理 番号	事業名	事業内容	審査結果	講 評	特記意見
	団体名				
	担当課				
4	地域で子どもを育てる “冒険遊び場”	自然の中で自由に集団で遊べる環境を整え、子どもたちの健全な成長を支援することを目的とした「冒険遊び場」をモデル設置し、親の相談場所、交流場所として、また地域のお年寄りに見守り人として参加してもらうことで、まちづくりの一環としてのモデル事業として提案する。2年目としては事業開催回数の増加と、利用者の多様化を図る。	採択	プレイリーダーの養成は見守り役としての役割から開始できるよう、幅広い人材が関わられるように進めてください。 他の地域への広がりも期待できることから、開催頻度を増やすなど積極的な取組に期待します。	遊び場での子どもたちの安全確保に対する見守りは、引き続き取り組んでください。
	上丹生プロジェクトK				
	子育て支援課				
5	米原のタウン情報誌 「まいスキッ！」発行	様々な業種のネットワークを有する団体と行政で作るタウン情報誌「まいスキッ！」を制作し、それを軸とした米原の観光や特産品、暮らしの情報を“知りたい情報”に着眼し発信する。米原のタウン情報誌として保存し、活用できることを主眼に置いた編集を行う。平成26年度も継続して年4回の発行。ホームページの運営を行う。	採択	発行のたびに評価が高くなり、その可能性と発展性が大いに期待されます。 市の広報誌とは違った魅力があり、市民団体と市との協働の効果が大きいことから、今後もこの体制を継続していくことで、市外にも発信力のある米原市の情報誌となることを望みます。	—
	まいばらフリーペーパー				
	政策調整課				
6	Myばらで米原のまちづくり	「My(私の)ばら」=「米原」をキーワードに、市内をバラで彩り、誰もが参加でき新しい米原のイメージとして市外に発信することで、活力ある元気な米原のまちづくりを推進する。米原駅西口駅前広場での花壇を活用したイベントの実施や企業や学校との植栽活動のほか、学校に「Myばらコサージュ」作りを広める。	採択	協働提案事業として最終年度であり、団体の収入源の構築に取り組んで下さい。 市内企業や自治会、団体などの協力を得ながら市民活動としての広がりを期待します。	—
	Myばらプロジェクト				
	政策調整課				

整理 番号	事業名	事業内容	審査結果	講 評	特記意見
	団体名				
	担当課				
7	伊吹の天窓	<p>人々の交流の場であり、年一度の多様かつ大規模なワークショップとして位置付けた里おこしイベント「伊吹の天窓」の開催と、米原市の魅力や課題をインターネット（ホームページやSNSなど）を利用して、「伊吹の天窓」として継続的に情報発信する。</p>	採択	<p>年々参加者も増加し、市内にゆかりのあるアーティストの関わりなどもこのイベントの特色として評価できます。</p> <p>米原市の新しいイベントとして認知されつつあるので、息の長い取組となるよう、資金面、人材面に関する体制づくりを確立してください。</p> <p>今後、過疎高齢化の課題に対する取組を今後期待します。</p>	—
	伊吹の天窓実行委員会				
	政策調整課(水源の里振興)				
8	米原まちづくりネットワークの構築	<p>まちづくり団体と市民の接点を増やし活動参加へのハードルを下げることで、活動の継続性、発展性の課題を解決する。主に情報発信と交流の場を提供する。</p> <p>現地訪問やヒアリングによる情報収集と整理、カフェ形式の活動紹介の場、まちづくり体験イベントの開催、交流会の実施など。</p>	採択	<p>市との協働で継続していくことが望まれる事業です。市の協働のまちづくりに対する今後の方針に照らし合わせた事業計画を定め、そこにしっかりと行政が関わりを持って取り組んでください。</p>	—
	ルッチまちづくりネット				
	政策調整課				